



1

個人番号を記入してください。

2

前職分を含めて作成した場合、前職分の支払金額、支払者などを摘要欄に必ず記入してください。

3

普通徴収に該当する受給者については、普通徴収切替理由書の略号(普A～普F)を摘要欄に必ず記入してください。(eLTAX等の電子媒体で提出する場合を含む)

4

各種支払保険料の金額については、支払のあるすべての保険料について、それぞれの箇所に必ず記入してください。

5

住宅借入金等特別控除の適用がある場合は、「居住開始年月日」を必ず記入してください。

「住宅借入金等特別控除区分」について、適用を受けている住宅借入金等特別控除の区分(「住」や「認」等)をご記入ください。また、当該住宅の取得や増改築が「特定取得」に該当する場合は、「(特)」と、「特別特定取得」に該当する場合は、「(特特)」を追記してください。

所得税から控除しきれない住宅借入金等特別控除の金額がある場合は、「住宅借入金等特別控除可能額」欄に記入してください。

6

個人番号または法人番号を記入してください。

7

【(源泉)控除対象配偶者の有無等】欄

年末調整済みで控除対象配偶者(年末調整を行っていない場合は源泉控除対象配偶者)を有している場合は「○」を付してください。

【配偶者(特別)控除の額】欄

「配偶者控除等申告書」に基づいて計算した額を記載してください。

【(源泉・特別)控除対象配偶者】欄

控除対象配偶者又は配偶者特別控除の対象となる配偶者(年末調整を行っていない場合は源泉控除対象配偶者)の氏名を記載してください。

【配偶者の合計所得】欄

配偶者控除又は配偶者特別控除を受けた受給者(年末調整を行っていない場合は源泉控除対象配偶者を有している受給者)は、配偶者の所得金額(収入金額から必要経費等の金額を差し引いた金額)を記載してください。